

学びの秋 ～ 探究心は止まらない～

2016年9月開講

# ひょうご講座



2016年度 募集要項

お問い合わせ (公財) ひょうご震災記念21世紀研究機構 TEL. 078・262・5713 FAX. 078・262・5122

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

# ひょうご講座2016とは

## 目的

- ・ 県民の皆様に、専門的な大学教養レベルの生涯学習を提供するために、兵庫県内の大学や研究機関等と連携して、兵庫ゆかりの講師陣等による独自の講座を開講します。

## 科目数

- ・ 6科目(曜日の選択により、1人4科目まで受講できます。)
- ・ 各科目とも、週1回、同一曜日に10回連続の講義

## 開催時期

- ・ 平成28年9月上旬(一部8月29日)から11月下旬

## 時間

- ・ 月、火、木、金 18:30~20:00(90分間)

## 場所

- ・ 兵庫県民会館(神戸市中央区下山手通4-16-3)
- ・ 地下鉄「県庁前」駅下車すぐ

## 定員

- ・ 約40名(各科目)
- ※先着順に受付、定員になり次第、締め切ります。

## 受講料

- ・ 15,000円(1科目)

多彩なジャンルから6科目を提供します！

月曜コース	【芸術】	兵庫の美の遺産ー美術品・コレクター・美術館ー
	【国際理解】	膨張する中国を取り巻く諸問題
火曜コース	【政治・経済】	エコノリーガル・スタディーズのすすめ
	【生命化学】	健康科学を楽しく学ぶ
木曜コース	【心理】	「絵本」や「ものがたり」を通じて「魂」に触れる～続編～
金曜コース	【天文】	続・宇宙はどんな世界？

# 兵庫の美の遺産—美術品・コレクター・美術館—

月曜コース	テーマ	担当教員
1	8/29 兵庫の美の遺産	弓場紀知 兵庫陶芸美術館副館長
2	9/12 松方幸次郎と西洋美術コレクション	越智裕二郎 西宮市大谷記念美術館館長
3	9/26 十八会の集い—御影に集う—	田中敏雄 大阪芸術大学名誉教授
4	10/ 3 丹波焼のコレクターと研究	長谷川 眞 兵庫陶芸美術館陶芸文化振興専門員
5	10/17 住友家の須磨邸を飾った美術品	外山 潔 泉屋博古館上席研究員
6	10/24 スイス人コレクターを虜にした美術商・富田熊作	弓場紀知 兵庫陶芸美術館副館長
7	10/31 小磯良平の芸術	岡 泰正 神戸市立小磯記念美術館館長
8	11/ 7 日本最高の東洋陶磁器コレクター・横河民輔	弓場紀知 兵庫陶芸美術館副館長
9	11/14 大谷光瑞と二楽荘	和田秀寿 龍谷大学龍谷ミュージアム学芸員
10	11/21 嘉納治兵衛と白鶴美術館	山中 理 白鶴美術館顧問

内容紹介 コーディネーター 弓場 紀知 兵庫陶芸美術館 副館長

今日本の政治、経済、文化は東京に「一極集中」しておりその打開策として「地域創生政策」が安部政権のもとですすめられています。しかし今から百年前の経済、芸術の中心は関西であったのです。昨年のNHKの朝ドラ「朝がきた」がそれを紹介しています。わが兵庫は明治、大正、昭和のはじめまで日本の近代美術のコレクター、美術品、美術館のパイオニアであったことを知る人は少ないでしょう。阪神間には実業家が美術品、茶道具を持ち寄り美術談義、茶会を楽しんだのです。今回の講義では具体例を示しながら各界の専門家が紹介します。

# 膨張する中国を取り巻く諸問題

月曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 5 南シナ海問題の本質を探る	岡田 充 共同通信客員論説委員
2	9/12 計画生育政策の大転換 —一人っ子政策の功罪をどう評価するか—	巖 善平 同志社大学大学院教授
3	9/26 中国の発展に華僑が果たしている役割	青木俊一郎 関西日中関係学会会長
4	10/ 3 報道統制下の中国メディアの実態	福島香織 フリージャーナリスト 元産経新聞記者
5	10/17 孫文生誕150周年 —近現代史上の節目を問い直す—	蔣 海波 孫文記念館主任研究員
6	10/24 中国のアフリカ政策—その仕組みと功罪—	安室 憲一 大阪商業大学総合経営学部教授 国際ビジネス研究会会長
7	10/31 中国経済の課題と可能性 —世界経済の中で中国のプレゼンスは高まるのか—	江原規由 国際貿易投資研究所研究主幹 元上海万博日本館館長
8	11/ 7 戦後経済を牽引した日中韓主要企業の相関関係	川西重忠 桜美林大学北東アジア総合研究所所長
9	11/14 米台中関係と日本①—台湾新政権と中国の葛藤—	伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授
10	11/21 米台中関係と日本② —習体制は党大会を乗り切れるか—	伊原吉之助 帝塚山大学名誉教授

内容紹介 コーディネーター 安田 啓二 神戸社会人大学 常務理事

中国の東シナ海・南シナ海への海洋進出はますますエスカレートし、周辺諸国との外交摩擦を引き起こしています。一方、中国の経済成長は鈍化し、世界経済への影響が懸念されているなか、BRICSや開発途上国への投資を拡大し、影響力を増大しようとしています。また中国国内では、環境汚染問題や所得格差の拡大、民族問題、官僚の腐敗・汚職など様々な問題を抱えており、社会的不満はますます膨れ上がっています。膨張し続ける中国はどこに向かうのでしょうか。

この講座では、中国の現状を政治、経済、社会など、様々な切り口で解説していただき、今後の日中関係のあり方を探っていきます。

※この科目は、神戸社会人大学と関西日中関係学会の協力で開催いたします。

# エコノリーガル・スタディーズのすすめ

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 6 法学と経済学の複眼思考 1	高橋 裕 神戸大学法学研究科教授 柳川 隆 神戸大学経済学研究科教授
2	9/13 法学と経済学の複眼思考 2	柳川 隆 神戸大学経済学研究科教授 高橋 裕 神戸大学法学研究科教授
3	9/20 「もの」を所有する権利とは：知的財産法	前田 健 神戸大学法学研究科准教授
4	9/27 会社関係者の利害を調整するルールとは：会社法	飯田 秀総 神戸大学法学研究科准教授
5	10/ 4 労働市場の望ましいルールとは：労働法	勇上 和史 神戸大学経済学研究科准教授
6	10/11 競争を公正に行うためのルールとは：独占禁止法	泉水 文雄 神戸大学法学研究科教授
7	10/18 セーフティ・ネットの公平と効率とは：社会保障法	関根 由紀 神戸大学法学研究科教授
8	10/25 「契約を守る」とは：契約法	田中 洋 神戸大学法学研究科准教授
9	11/ 1 損害を賠償することの意味とは：不法行為法	水野 倫理 神戸大学経済学研究科准教授
10	11/ 8 環境を守るためのルールとは：環境法	島村 健 神戸大学法学研究科教授

内容紹介 コーディネーター 泉水 文雄 神戸大学法学研究科 教授

社会にはさまざまな解決すべき問題があり、それらの問題は多くの場合、経済学や法学や他の学問の中で個別に議論されている。しかし、専門とする学問が異なると、問題関心や分析方法、ときには価値観まで異なり、たどり着く答えも異なってくることが多い。こうした中で、神戸大学では、2010年度から、法学部と経済学部が共同で、法学部と経済学部の学生を選抜し、同じクラスで法学と経済学を一緒に学ぶ法経連携専門教育プログラムを開始した。ここでは、毎回2、3名の法学者と経済学者が教室に立ち、授業を行ってきた。その成果は、柳川＝高橋＝大内編著『エコノリーガル・スタディーズのすすめ』(有斐閣、2014年)として公刊した。また、神戸大学では、社会科学系教育研究府でこの「エコノリーガル・スタディーズ」を教育・研究をしてきたが、2016年4月から社会システムイノベーションセンターという新組織に移行し、引き続き教育・研究をすすめている。本講義では、そのような複眼的思考について、2回に渡る方法論に続いて、8つのテーマについて、法学者または経済学者が講義を行う。

# 健康科学を楽しく学ぶ

火曜コース	テーマ	担当教員
1	9/13 DNAから健康を考える	杉本 直己 甲南大学先端生命工学研究所 所長
2	9/20 アミノ酸が記憶と学習を司る	島本 啓子 公益財団法人サントリー生命科学財団 生物有機科学研究所 主幹研究員
3	9/27 天然の化学物質が心と体を整える	島本 啓子 公益財団法人サントリー生命科学財団 生物有機科学研究所 主幹研究員
4	10/ 4 これからの歯周病診断を考える	竹中 繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
5	10/11 特別な酵素で癌を診断する	竹中 繁織 九州工業大学大学院工学研究科教授
6	10/18 病原体から身体を守る	深瀬 浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
7	10/25 糖鎖から健康を考える	深瀬 浩一 大阪大学大学院理学研究科教授
8	11/ 1 日本酒から発酵の世界を知る	山内 隆寛 白鶴酒造株式会社 研究室 課長代理
9	11/ 8 日本酒の楽しみ方を考える	山内 隆寛 白鶴酒造株式会社 研究室 課長代理
10	11/15 DNAテクノロジーで未来生活を改善する	杉本 直己 甲南大学先端生命工学研究所 所長

内容紹介 コーディネーター 杉本 直己 甲南大学先端生命工学研究所 所長

講座『健康科学を楽しく学ぶ』は、「健康でありたい」「病気の原因を知りたい」「薬って効くの?」「アミノ酸は役に立つの?」「健康食品っていいの?」「お酒は百薬の長というけど本当?」「遺伝子で病気になるかどうかわかるの?」などとお考えのあなたにとって、初歩的なことから最先端まで、私たちの健康や病気を、分子のサイズや挙動で理解してみませんかという講座です。「易しく、楽しく、短期間で、基礎から最先端の生命化学が学べる」ことが、この講座の特長です。生命分子(DNAやタンパク質など)の基本的な構造や物性・機能から、最先端の研究成果(遺伝子診断やガン研究など)や食品・お酒の効用までを、楽しく学びます。本講座をきっかけにして、分子レベルの生命化学で未来生活が如何に改善されるかを考えていただければ幸いです。

## 「絵本」や「ものがたり」を通じて「魂」に触れる～続編～

木曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 1 授業のオリエンテーション。臨床心理学の観点から、「絵本」や「ものがたり」について読み取ることについて。意識と無意識の話。	伊藤 俊樹 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授 発達支援インスティテュート心理教育相談室副室長
2	9/ 8 サン＝テグジュペリの『星の王子さま』を通して「目に見えなくても感じることで見えるもの」の意味について考えます。	柴田 由起 梅花女子大学 現代人間学研究所 准教授
3	9/15 新美南吉の『ごんぎつね』『でんでんむしのかなしみ』を通して人間と動物の魂の交流、戦争、孤独、死について一緒に考えていきたいと思います。	松田真理子 京都文教大学 臨床心理学部 准教授
4	9/29 L.M.モンゴメリの『赤毛のアン』を臨床心理学的に読み解く。作者の人生が作品に与えた影響について考え、作者の「魂」のメッセージに触れる。	中植満美子 神戸海星女子学院大学 現代人間学部心理こども学科 准教授
5	10/ 6 長谷川義史『いいからいいから』を読み、ユーモアの奥にある心の深みを探る。	川部 哲也 大阪府立大学大学院 人間社会システム科学研究科 准教授
6	10/13 「美女と野獣」を読んで「魂」に触れる。自分の価値は何か？という疑問をとく鍵について考えます。	坂田 浩之 大阪樟蔭女子大学学芸学部 准教授
7	10/20 「工藤直子の世界」を通じて、「魂」に触れる。詩人、童話作家として有名な工藤直子の世界に触れて「生きる」ということについて、考えます。	伊藤 俊樹 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授 発達支援インスティテュート心理教育相談室副室長
8	10/27 「上橋菜穂子の世界」を通じて「魂」に触れる。国際アンデルセン賞受賞作家でもある、児童文学作家上橋菜穂子の世界に触れて、現実を超えた世界について考えます。	伊藤 俊樹 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授 発達支援インスティテュート心理教育相談室副室長
9	11/10 グリム童話「みそざいと熊」「きつねと猫」等と、それに続く若者の物語の創作から、こころの中で対立と統合を生み出す「魂」の働きについて考える。	奥田 亮 大阪樟蔭女子大学 学芸学部 准教授
10	11/17 授業のまとめ。小グループになって全体を振り返ってディスカッション。意見、感想の発表。	伊藤 俊樹 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授 発達支援インスティテュート心理教育相談室副室長

内容紹介 コーディネーター 伊藤 俊樹 神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 准教授 発達支援インスティテュート心理教育相談室副室長

昨年開講した「『絵本』や『物語』を通じて『魂』に触れる」が、今までにない好評を博し、是非、続編をとという受講者の皆さんのご希望に応え、続編を開講することにしました。

昨年の講義概要にも書きましたが、私たちは臨床心理士として、心に悩みを抱えた方たちのカウンセリングを行っています。その方たちとのカウンセリングを通して、人の行動や感情、考え方は、自分が意識していない「無意識」というものに大きく左右されるものだということを実感しています。

私たちが幼い時に読んだ「絵本」や「ものがたり」は、現代の子供たちの心にも印象深く刻み込まれています。それは、「絵本」や「ものがたり」が我々の心の奥にあるものを動かすからです。

「魂」という言葉が意味するものは様々ですが、私たちは、この講座を通じて、人の心の奥にある「こころ」の働き、私たちが「無意識」と呼んでいるものの働きについて、「絵本」や「ものがたり」を通してお話したいと思います。

## 続・宇宙はどんな世界？

金曜コース	テーマ	担当教員
1	9/ 2 宇宙はどんな世界？ — イントロダクション	伊藤 洋一 兵庫県立大学 西はりま天文台 教授
2	9/ 9 惑星探査で明かす太陽系の姿 — 2	向井 正 神戸大学 名誉教授
3	9/16 隕石、鉱物、結晶から見た宇宙	瀬戸 雄介 神戸大学 大学院理学研究科 講師
4	9/23 背景放射で宇宙初期を探る	松浦 周二 関西学院大学 理工学部 教授
5	9/30 赤外線で見える銀河系の中心部まで見通す	長田 哲也 京都大学 大学院理学研究科 教授
6	10/ 7 隕石で探る太陽系の歴史～太陽系年代学入門～	寺田健太郎 大阪大学 大学院理学研究科 教授
7	10/14 重力波天文学	田越 秀行 大阪市立大学 大学院理学研究科 准教授
8	10/21 活動する星々の世界	大島 誠人 兵庫県立大学 西はりま天文台 天文科学研究員
9	10/28 X線で見える宇宙	森鼻久美子 兵庫県立大学 西はりま天文台 天文科学研究員
10	11/ 4 ブラックホール	柏川 伸成 国立天文台 准教授

内容紹介 コーディネーター 伊藤 洋一 兵庫県立大学 西はりま天文台 教授

夜空を見上げてみましょう。晴れた日ならば星が見えるはずですが、あなたが見ているあの星は、どのくらい遠くにあるのでしょうか。その星の周りには人間みたくな生命がいるのでしょうか。宇宙の果てはどのようになっているのでしょうか。この講座では、講師が「宇宙はどんな世界か」を語ります。宇宙を探る方法は実に様々です。顕微鏡を使って宇宙を探ることもあります。いま話題の「重力波」で宇宙を観測すると何が見えてくるのでしょうか。この講座は昨年度の「宇宙はどんな世界？」の続編にあたります。初級者レベルからスタートし中級者レベルの内容まで扱う予定です。さあ、宇宙を見てみましょう。この講義を受ければ、夜空の見方がきっと変わるでしょう。

# お申し込み手続きについて

「ひょうご講座2016」をお申し込みの際は、以下をよくお読みになった上で、所定の手続きをしてください。

## 申込方法

### <ファクシミリ・郵便の場合>

ご希望の科目を選択し、裏面の「受講申込書」に必要事項を記載してください。

**FAX** 078-262-5122

**郵便** 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2 人と防災未来センター東館6階  
(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

### <インターネットの場合>

ひょうご講座のホームページに申込みフォームがあります。そこから直接入力が可能です。

**ひょうご講座WEB** <http://www.hyogo-al.jp/kouza/>

## 締め切り

- 各科目とも、開講1週間前まで受け付けます。
- 先着順で受け付け、定員になり次第、締め切ります。

## 受講料のお支払いについて

- 申込み受付後、「受講決定書」とともにお送りする、郵便局の「払込取扱票」で、期日までに受講料をお支払いください。現金持参によるお支払いはできませんのでご注意ください。
- 受講料は前払いしていただきます。ご入金後にご連絡は原則いたしません。
- 受講料振込後にキャンセルされる場合は、講座開始1週間前までに限り、ご指定の口座に受講料を返金します。(以降のキャンセルについては、受講料の返金はできませんので、予めご了承ください。)  
なお、金融機関所定の振込手数料は、受講者のご負担とさせていただきます。
- 入金をもって、正式なお申し込みとなります。入金確認後「受講者証」を発送いたします。  
受講日当日は、この「受講者証」をお持ちください。

## その他

- 都合により、担当教員・テーマ等を変更する場合がございますので、予めご了承ください。

### <お問い合わせ先>

**TEL** 078-262-5713 (公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課  
月曜日から金曜日の9時～12時、13時～17時半(国民の祝日及び国民の休日を除く)

# ひょうご講座2016受講申込書

【FAX送信先：078-262-5122】

ふりがな		性別	年齢
氏名		男・女	歳
連絡先	〒 -		
電話	- -	FAX	- -
E-mail	@ <input type="checkbox"/> 急な連絡先は、Eメールのみでよい (休講等、急を要する際の連絡は、Eメールのみでよい場合、 <input type="checkbox"/> をお願いします。)		

該当する申込欄にを入れてください。

申込	科目名	開講日
<input type="checkbox"/>	兵庫の美の遺産ー美術品・コレクター・美術館ー	8 / 29(月)
<input type="checkbox"/>	膨張する中国を取り巻く諸問題	9 / 5(月)
<input type="checkbox"/>	エコノリーガル・スタディーズのすすめ	9 / 6(火)
<input type="checkbox"/>	健康科学を楽しく学ぶ	9 / 13(火)
<input type="checkbox"/>	「絵本」や「ものがたり」を通じて「魂」に触れる～続編～	9 / 1(木)
<input type="checkbox"/>	続・宇宙はどんな世界?	9 / 2(金)

参考にご回答ください。(該当するものにをお願いします。)

職種	<input type="checkbox"/> 会社員 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> 教員 <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 家事専業 <input type="checkbox"/> 無職・定年退職 <input type="checkbox"/> その他( )
受講経験	<input type="checkbox"/> 以前にひょうご講座を受講したことがある。

この募集要項は、どこで入手されましたか？

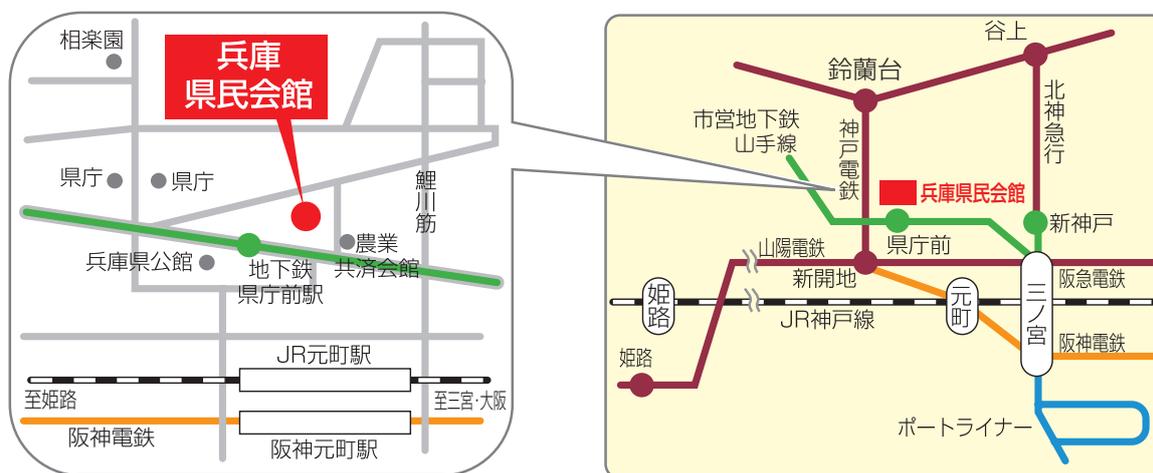
<input type="checkbox"/> 主催者からのダイレクトメール <input type="checkbox"/> 県・市町の施設( ) <input type="checkbox"/> 生涯学習施設(いなみの学園など)( ) <input type="checkbox"/> 友人の紹介 <input type="checkbox"/> 参加したイベントで( ) <input type="checkbox"/> その他( )
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※ご協力ありがとうございました。

## 開催場所

## 兵庫県民会館

兵庫県神戸市中央区下山手通4-16-3 TEL.078-321-2131



- 神戸市営地下鉄・山手線「県庁前」駅下車、東出口1から右へ50m
- JR・阪神「元町」駅下車、北へ徒歩約7分

## お申し込み・お問い合わせ先

(公財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 学術交流センター 交流推進課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番2号

人と防災未来センター 東館6階

**TEL : 078-262-5713 FAX : 078-262-5122**

E-mail : kouza@hyogo-al.jp

webで確認

ひょうご講座

検索

<http://www.hyogo-al.jp/kouza/>